

暮らしの瓦版

2019年
4月号

(通算第246号)

～4月《卯月》～

- | | | | |
|-----|------------|-----|-------|
| 1日 | エイプリルフール | 18日 | 発明の日 |
| 7日 | 世界保健デー | 20日 | 郵政記念日 |
| 8日 | 花まつり | 29日 | 昭和の日 |
| 11日 | メートル法公布記念日 | 30日 | 退位の日 |



お花見と桜

お花見は、古来から祓(はら)いのための宗教的行事だったようです。野山に出かけて花を愛で、その下で楽しむこと、厄を祓(はら)い、神さまと一緒に過ごせる、とされました。また豊作祈願の一環として、開花の様子で吉凶を占うようにもなりました。

奈良時代には、花といえば梅や萩などを指していましたが、平安時代からは、桜が春の花の代表格となりました。

江戸時代になると、春の行楽としてのお花見が庶民にも広がり、酒を酌み交わすというスタイルのお花見になっていきました。また桜自体の品種改良も進み、身近な場所でお花見が楽しめるようになりました。日本の桜のおよそ8割を占める「染井吉野」は、江戸時代末期に、染井村(現在の豊島区駒込)の植木屋が、「大島桜」と「江戸彼岸桜」を交配して観賞用に作りだしたものだそうです。

ダイヤモンド

4月の誕生石は、ダイヤモンドです。結婚を連想させる「永遠の絆」の象徴というイメージの強い宝石ですね。また、悪霊や邪気を祓ったり、人脈や財産を引き寄せたり、持ち主の想いを増強させたりするといったパワーがあるそうです。結婚や婚約だけでなく、さまざまな場面で活躍できる立派なパワーストーンだと言えるでしょう。

ダイヤモンドは透明なものばかりではなくて、色のついたものもたくさんあり、その意味あいも異なります。ピンクは恋愛運、イエローは金運、レッドは勝負運を高めるそうです。最近では人工的な合成ダイヤモンドと区別するために、天然ダイヤモンドの加工品には、レーザーでシリアルナンバーを刻むといったことも行われています。

地名の由来〜富岡

富岡市富岡は、鐮川流域のほぼ中心にあたる地域です。トヨキイリヒコの命の子孫が、百済に赴いて止美邑呉女をめぐり、その子孫が止美之連（とみのむらじ）という姓を賜わったと新撰姓氏録にあります。帰化人系の姓がこの土地に現存しており、それが地名の起りに関係があるのかもしれませんが。一方、鐮川流域中最も広い平野でもあることから、「富む岡」の意味で富岡というようになったという説も。富岡という地名が文書に初めて出るのは、永禄十年（1567年）です。現在の富岡は代官中野七蔵の命令により慶長十七年（1612年）に宮崎地域から集団移住して創設された富岡新田とのこと。*地名の由来は諸説あります。

灌仏会（花祭り）

灌仏会とは、仏教を開いたお釈迦様の誕生を祝う行事で、一般的には4月8日に行われています。お釈迦様は現在のネパールのルンビニの花園で誕生したといわれており、寺院ではたくさんのお花で飾った花御堂（はなみどう）を作って祝うことから、「花祭り」とも呼ばれるようになります。ほかに、仏生会（ぶっしやうえ）、降誕会（こうたんえ）などの呼び名もあります。日本でも、灌仏会には様々な寺院で法要が営まれ、花御堂に安置された誕生仏に甘茶をかけたり、甘茶を飲んだりします。中には稚児行列を行うところもあり、とても和やかな雰囲気になります。また、自宅で花を飾ったり甘茶を飲んだりして楽しむ方もいます。

四月一日

人の姓に関するお話ですが「四月一日」と書いて、「わたぬき」と読みます（「四月朔日」も同様です）。新暦での4月1日頃は、まだまだ寒い日も多いのですが、旧暦では「ルンデンウィーク頃になります。さすがにこの頃になると「寒い」という日は少なくなりますよね。そのため、昔はこの日を境に綿の入った「綿入れ」着から、綿のない「袷」（あわせ）着に衣替えをしました。というわけで、「四月一日」や「四月朔日」と書いて、「わたぬき」と読むようになったというわけです。ちなみにこの姓は、北陸から北海道にかけて点々と分布しているそうです。こうした日常生活から生まれた名字というものは、一か所に集中することなく広い範囲に分布していることが多いそうです。

ブログ記事ご紹介

◎システムキッチン入れ替え工事

Ｌ型のシステムキッチンを、Ｉ型に変更し、大きさはスリムになりましたが収納力はアップし、お客様に大変喜んでいただけました。天板はアクリル人造大理石で掃除もしやすく、上の電動吊戸棚には乾燥機能もついているので、とても便利です。

リフォーム部 越田裕紀



(2月16日掲載記事)

漢字読めますか？

瓦版読者の方から「シリーズもの」を検討してほしいとのご意見をいただきましたので、今回は「性格」に関する漢字を集めてみました。

次の漢字を読んでみてください。

- | | |
|------|------|
| ① 真摯 | ② 寡黙 |
| ③ 朴訥 | ④ 狡猾 |
| ⑤ 傲慢 | ⑥ 癩癩 |
| ⑦ 饒舌 | ⑧ 粗忽 |



昭和の日

4月29日は国民の祝日「昭和の日」です。ゴールデンウィークの始まりとなることが多い日で、元々は「昭和天皇の誕生日」でした。昭和天皇が亡くなり、年号が平成になってからは、「みどりの日」という名称でしたが、その後2007年に国民の祝日に関する法律が改正され「昭和の日」と呼び方が変わりました。その際、国民の休日だった5月4日が「みどりの日」という名称に変更され、今に至っています。

昭和の日は「激動の日々を経て、復興を遂げた昭和の時代を顧み、国の将来に思いをいたす」という崇高な理念の記念日だそうです。昭和生まれが人口に占める割合は約7割との事ですが、激動の昭和の日本を知る人は年々少なくなっています。映像や写真等の記録をきちんと残しておくことも大切でしょうね。

地震が起きにくい地点

地震学者の話では、日本のどこにい
ても地震にあう可能性は十分にあり、
安全な場所を特定するのは困難とのこ
とです。あえて言うなら、オホーツク
沿岸の一部の地域では、地下のプレ
ートの性質が異なり、日本にしては珍
しく地震が少ない所があるそうです。
ただし、そこは厳寒の地、住むの
は適さないとか。やはり、備えあれば
憂いなし。普段の準備が肝心ですね。

暮らしの雑学・豆知識



～ ご飯は左、汁物は右 ～

和食の基本的な献立の「一汁三
菜」を見ますと、ご飯を左側、汁
物を右側に置きます。なぜかとい
うと、日本には伝統的に「左上位」
の考え方があるからです。儒教の
教えに「天帝は北辰に坐して南面
す」とあり、帝は不動の北極星を
背にして南向きに座ります。する
と日の昇る東が左側、日の沈む西
が右側となり、左を上位とする考
えに至ったのだそうです。お米は
とても大切なものですから、左側
に置くという慣わしが出来あがっ
たのですね。

桐たんすの良さ

桐たんすは、防湿・保温効果が高
く抗菌性にすぐれ、腐食しにくい、
といった利点が挙げられます。また、
他の木に比べて燃えにくいというの
もポイントの一つです。もちろん桐
とて木ですから、強い炎にあたれば
燃えてしまいます。しかし、桐は強
い乾燥状態でも変形が少ないので
一般的に木材では、高熱で変形して
内部に空気と炎が入り込み、中の物
がすぐに燃えてしまいます。

漢字読めますか？ 解答

- ① 真摯 (しんし)
・ まじめで熱心な事。
- ② 寡黙 (かもく)
・ 口数が少ない事。
- ③ 朴訥 (ぼくとつ)
・ 飾り気がなく素朴な
事。
- ④ 狡猾 (こうかつ)
・ ずる賢い事。
- ⑤ 傲慢 (ごうまん)
・ おごりたかぶって人
を見下す事。
- ⑥ 痲癢 (かんしゃく)
・ 強く腹を立てる事。
- ⑦ 饒舌 (じょうぜつ)
・ やたらと話す事。
- ⑧ 粗忽 (そこつ)
・ そそっかしい事。



〈発行〉 次回発行予定 4/27(土)

住まいの事なら
何でもご相談ください！



株式会社大五建設

住所 富岡市上小林216-2

0120-388-406 (通話料無料)

「大五建設ブログ」
過去の「暮らしの瓦版」は

大五建設のホームページ
からご覧いただけます。

大五建設 で